

山

親

山蔬

為

摘

歐陽詢（唐の九成宮醴泉銘から字を集め倣書で書いています）
九成宮醴泉銘は、「楷書の極則」と評されている。字形は端正、縦長、厳格で切れ味鋭い筆法、背勢で直線的である。

親ら為に 山蔬を摘む

お客のために山菜を採りに行く。

（呂本中の詩より）